

女性部

SDGs (持続可能な開発目標) セミナー開催

- 日 時：令和3年9月22日(水)
午前10時30分
- 場 所：オンライン開催
- 出席者：16名(他県：5名、愛知県：11名)

女性部(東久保真弓会長)は、今年度設立した研修委員会(水野映里香委員長)の事業として、SDGs(持続可能な開発目標)セミナー「ジェンダー平等(SDGs #5)×資源循環(SDGs #12)を、私たち女性で語りましょう!」を開催しました。

セミナーは水野研修委員長の司会・進行にて始まり、開会の挨拶で東久保会長は「本日のリモートによるセミナーは、WEConnect International 日本支部ディレクター ヒューネクスト(株)代表取締役 鈴木世津氏を講師としてお招きし、これからの女性部の活動においてどのようにSDGsを実践していくのか、女性目線でのジェンダー平等、資源循環について学びたいと思います。

また今回はお忙しい中、青森県女性部部会長 田中桂子様、埼玉県女性部部会長 栃原綾子様、埼玉県女性部会 内田朋美様、福井県女性部部会長 吉本陽子様、熊本県女性部会 西原静絵様の皆様方にご参加を賜りありがとうございます。」と述べました。

セミナーは鈴木講師のヒューネクスト(株)の沿革から始まり、2004年に個人事業を創業した当時の苦労話では、女性が営業に出向いてもなかなか企業では受け入れてもらえなかったこと、企業の同友会に参加するも男性中心であることに疑問を持ちました。

ところが10年後に岡山で開催された「全国女性経営者交流会」に参加、報告会での多数の事例(異業種の大企業の女性経営者の報告)から、同氏の求めてきた女性経営者の活躍を目の当たりにして奮起され、女性経営者のネットワークの拡大に奔走。

2016年得意分野の英語力を生かした語学&コミュニケーションに特化したビジネスの展開、オンライン化の推進。同年 Johnson & Johnson の社員研修のトレーナーに認定。

2017年世界起業家サミット in ハイデラバードに名古屋の代表として参加し、サプライヤーダイバーシティという活動(WEConnect International:2009年設立。会員企業バイヤーと女性所有企業とのサプライヤーを結びつけ、その取引拡大を推進。経済の多様性と成長を導く

・鈴木 世津氏

WEConnect International
日本支部ディレクター
ヒューネクスト(株)代表取締役

2004 ヒューネクスト(株)を創業
女性が起業することの難しさを実感

2014 全国女性経営者交流会に参加
女性経営者の横のつながりを拡大

2018 WEConnect International 日本プロジェクトディレクターに就任
日本ビジネスオーナーに特化したトレーニング法を開発するとともに、対話やネットワーキングイベントを通じて、国内企業や多国籍企業と地元の女性サプライヤーを積極的に結びつける活動を展開。



講師の鈴木世津氏

国際NPO)を知り、日本では展開されていない女性経営者との取り引きを希望する大企業が多数存在するという情報を得ました。

WEConnect Internationalの調査によると、政府や企業を含めた世界の総調達額のうち女性が所有する企業が販売する割合はわずか1%(この10年変わらず)、しかし、世界銀行のレポートによれば総企業数のうち32~39%は女性所有の企業であることから、男性主体の経営体質は多様性に欠ける経済が見えてくるため、女性は改革を起こす重要な立役者であると述べました。

同団体は3つの柱、「査定」(新しい市場に参入できる準備調査)、「つなげる」(バイヤー及び女性企業者同士の連携)、「教育提供」(女性企業主に企業成長への教育、バイヤー・行政・金融機関へは教育を通じて女性経営者との提携を触発)を掲げ、女性が所有して経営する企業に対してビジネスの機会を提供し、その売り上げを女性の手が届けることで経済格差や不平等を是正していく活動を創設以来12年間継続。

既に国内においては女性の同志が多数集結。サプライヤーダイバーシティを通じて世界の名だたる企業の期待に応えるべく、大きく動き出した2018年、同氏はWEConnect International 日本プロジェクトディレクターに就任。以降、活動の場を徐々に広げ3年半が経過。

現在、日本でも知名度の高い141社のメンバーバイヤーが協賛しており、国内で女性起業家を企業のサプライヤーとして求めているため、同団体はその後押しをしています。バイヤーの大企業と女性所有の中小企業、あるいは零細企業とのビジネスマッチングを行い、新しい経済活動への扉を開き、企業の成長を図るなど、さ

らに国連と連携しSDGsのゴール5のジェンダーの平等を経済の面から牽引しています。

この活動により事業登録は100社を超え、正式に女性企業で認定をされている企業は23社、現在産業廃棄物業界の事業登録がありませんので、是非この機会に興味を持っていただきたいとのことです。

産業廃棄物業界と関連付けたバイヤー企業の紹介では、製造メーカーのアップサイクル例についての話があり、具体的な事例が参加者への理解を深めました。

現状、日本の女性所有企業に関する情報が無いため実態が見えておらず、女性経営主体者が直面する課題としては①仕事と家庭の両立(63%)②男女差別(30%)③市場参入(11%) [2020年8・9月調査 回答者：女性経営主体者191名]であり、解決に向けての法による不平等の是正(夫婦別姓制度の未導入等)、生理的機能に起因する足かせ(不妊治療、出産、育児等、体調、更年期障害体調管理)についての対策が挙げられました。

最後に、廃棄物マネジメントは大企業が最も関心が

高いことから、女性に絶好のビジネスチャンスとしてサプライヤーダイバーシティという取り組みを最大限活用してくださいとセミナーを締めました。

参加者の意見として、清掃活動等が女性だけだったが男性も参加するようになった、女性社員間の意識格差(活躍したい、ほどほどの働き方でよい)があるので統一に迷う、女性社員が少ないので増員したい、女性経営者の集まりに参加して安心感を持った等の話がありました。

総括で東久保会長は「ジェンダー平等というテーマから、女性らしさ、男性らしさ、というより“自分らしさ”を大切にしていきたいと感じました。また、廃棄物処理業界で女性部の活動がいかに重要であるのかということをも改めて実感し、今後は更に活動の輪を広げSDGsのゴール5と12の目標達成を目指し、次世代の女性の更なる社会進出へと繋げられる体制づくりに貢献してまいります。」と話し、閉会の辞を橋本万里子副会長が述べセミナーは閉会となりました。

講師の鈴木世津氏は女性部委員 今津悠見氏のご尽力にてご登壇いただきましたこと心より感謝申し上げます。(東久保)

県外からご参加いただきました女性部の方々



青森県女性部 部会長
田中桂子氏
(有)ローズリー資源 代表取締役



埼玉県女性部 部会長
栃原綾子氏
株式会社ホートー専務取締役



埼玉県女性部
内田朋美氏
(株)ウチダ 専務執行役員



福井県女性部 部会長
吉本陽子氏
(有)吉本重建 代表取締役



熊本県女性部
西原静絵氏
(株)西原商店 社長室室長

愛知県女性部からご参加いただきましたの方々



会長 東久保 真弓氏
(株)愛知環境センター
代表取締役



副会長 加藤 友美氏
(株)紙資源名古屋
代表取締役



副会長
橋本 万里子氏
(有)伸和环境 取締役



会計 永井 愛氏
永井産業(株)
取締役常務執行役員



委員 今津 悠見氏
(株)アグメント
代表取締役



委員 水野 映里香氏
坪井金属(有)
総務部部長



山本 敏代氏
(株)清和工業
代表取締役



千田 純子氏
(株)ディーアイディー
業務管理営業主任



八澤 しのぶ氏
クリーン開発(株)
所長補佐



沼田 奈美氏
三和油化工業(株)
管理部生産管理グループ



高村 陽子氏
(有)伸和环境
経理



鈴木世津氏
WEConnect International
サイトへのQR